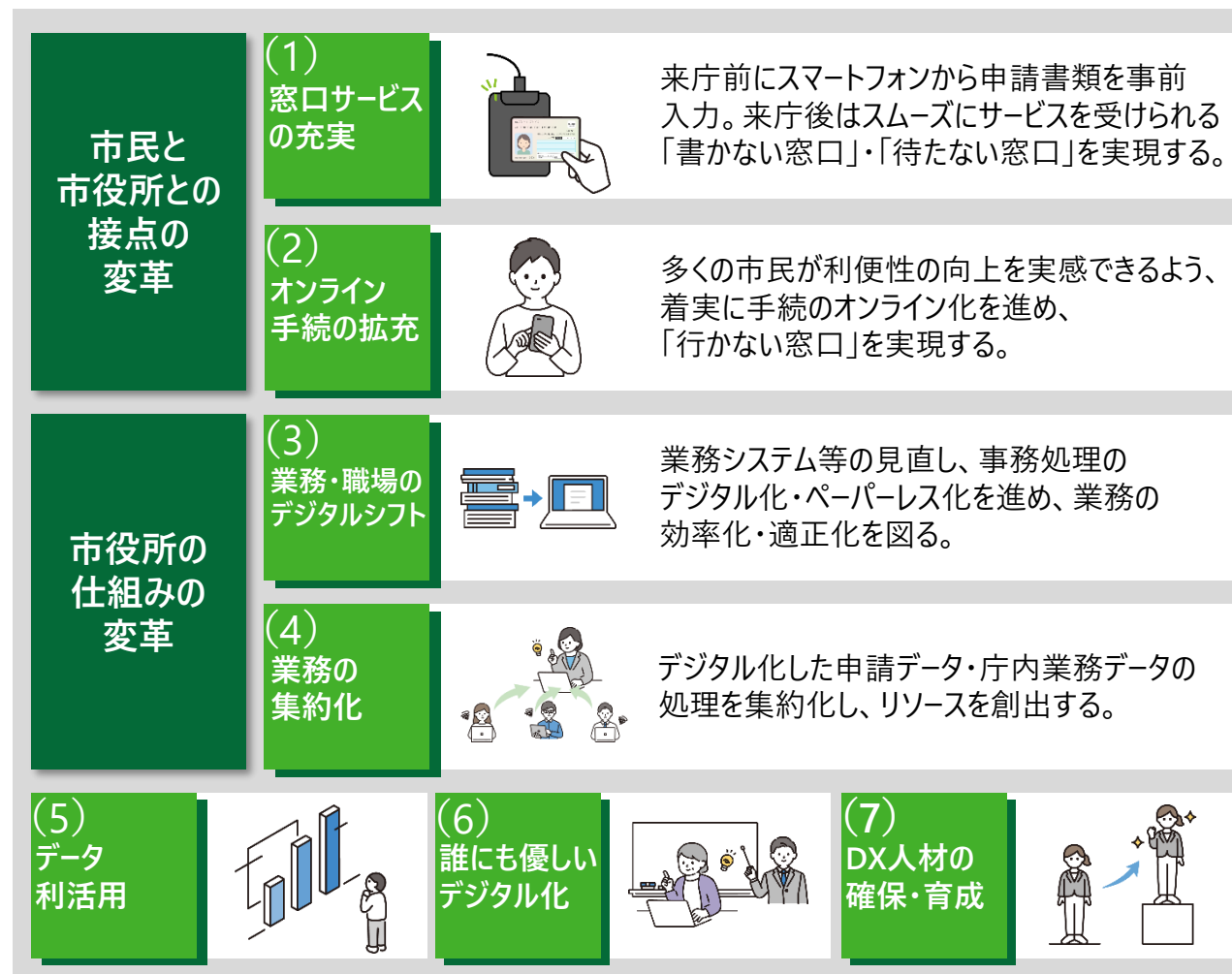


- ・「仙台市DX推進計画2024-2026」では、令和6年度から8年度を、「Full Digitalの市役所」の基盤を整備する集中改革期間とし、7つの重点取組事項を掲げています。
- ・これらの施策を中心に、令和7年度の計画の実績をご報告します。





目標

窓口サービスの充実

- システムを活用した申請書等の記入負担の軽減、並びに窓口業務の効率化による手続き時間の短縮等により、**「書かない窓口」・「待たない窓口」を実現**します。



実績

- 「申請書セルフ作成支援システム」について、25の手続きを対象として運用し、5区の障害高齢課に**端末を増設**(太白区のみ令和6年度に先行導入)するなど、**市民の利便性の向上に努めました**。その結果、利用件数は令和6年度比で**69%増加**しました。
- セミセルフレジの**利用可能な証明書を拡充**しました。**キャッシュレス決済の利用率が令和6年度から5ポイント(19%→24%)向上**しました。
- 博物館、科学館、動物園及び天文台の**4施設にキャッシュレス決済を導入**し、利用者の利便性向上と窓口業務の効率化による待ち時間の短縮を図りました。



申請書セルフ作成支援システム



セミセルフレジ



キャッシュレス決済導入(科学館)

オンライン手続の拡充



目標

- 多くの市民がデジタル化の効果を実感できるよう、本市における**年間総受付件数のおよそ9割を占める上位100手続について、令和8年度末までにオンライン化**することを目指します。



実績

- 令和7年度は、新たに**15手続がオンライン化され**、100手続中累計で60手続のオンライン化が完了しました。
- 残る40手続**について、令和6年度に手続ごとに作成した計画書に基づき、引き続きオンライン化に向けた取り組みを進めます。

担当局	手続名
財政局	市民税・県民税申告書の提出
財政局	固定資産課税台帳等閲覧申請書
財政局	課税・非課税証明(所得証明)交付申請書(窓口申請用)
財政局	課税・非課税証明(所得証明)交付申請書(郵送申請用)
市民局	住民票の写しなどの交付請求書
市民局	戸籍証明などの交付請求書
健康福祉局	予防接種自己負担金免除申請
健康福祉局	介護給付・訓練等給付費・障害児通所給付費過誤申立て
健康福祉局	国民健康保険異動届の提出
健康福祉局	国民健康保険被保険者証等交付届出書・再交付申請書・紛失届出書の提出
健康福祉局	国民健康保険料に関する申告書の提出
健康福祉局	国民健康保険料減免申請書の提出
こども若者局	子ども医療費助成資格登録申請書
都市整備局	定期調査報告書、定期検査報告書
教育局	児童手当及び特例給付に係る学校給食費の徴収等に関する申出書

令和7年度にオンライン化が完了した手続



目標

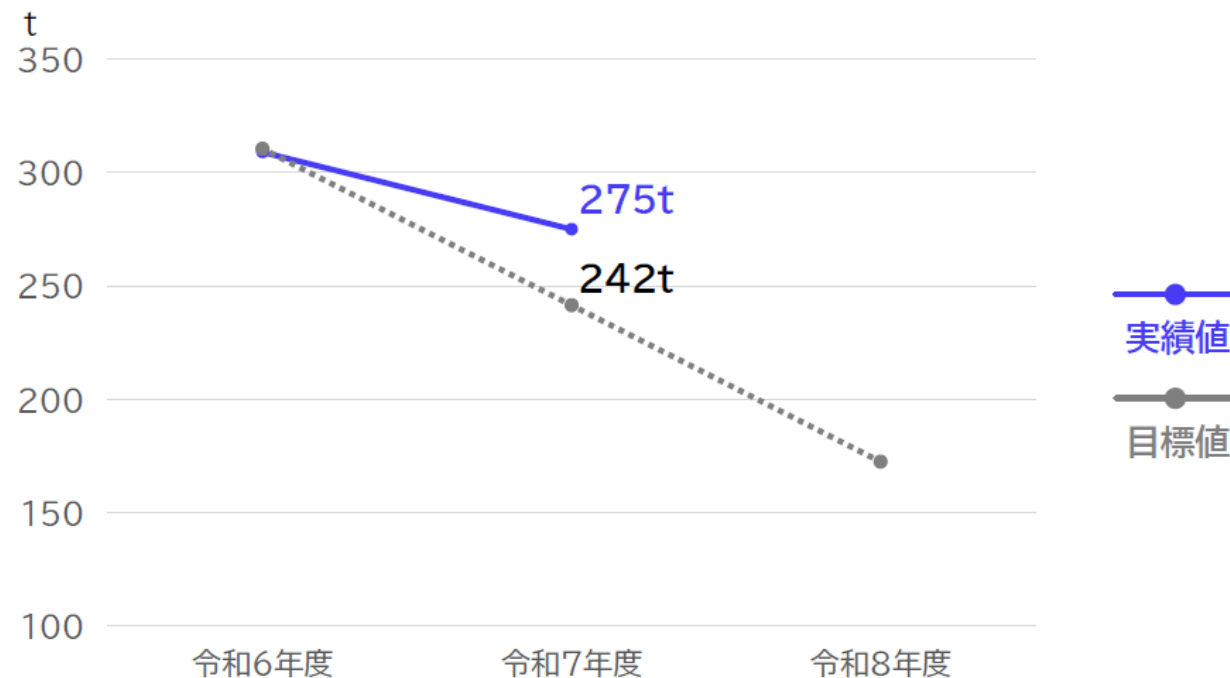
- ・ 業務・職場のデジタルシフトにより令和8年度までに印刷用紙の購入量345tを**50%削減**(令和4年度比)し、柔軟で効率の高い業務環境づくりを目指します(令和6年度に10%、令和7年度に30%と段階的に削減)。
- ・ 「紙が前提」となりがちな従来型の働き方を、ペーパーレス化を起点として見直すことにより、柔軟で効率の高い業務環境づくりを進めます。



実績

- ・ 令和7年度は、持ち運び可能な新しい業務端末などの配備完了後の下半期を中心に、業務のデジタルシフトが着実に進みましたが、30%減(242t)の目標に対し、**20%減**(275t)にとどまりました。
- ・ 未達の要因としては、4回の選挙や国勢調査などに伴う紙使用量の増加が挙げられます。

業務・職場のデジタルシフト



※業務用端末を利用する市長部局及び行政委員会事務局を対象とし、市民向け広報物などの外注印刷物を除く。



目標

業務の集約化

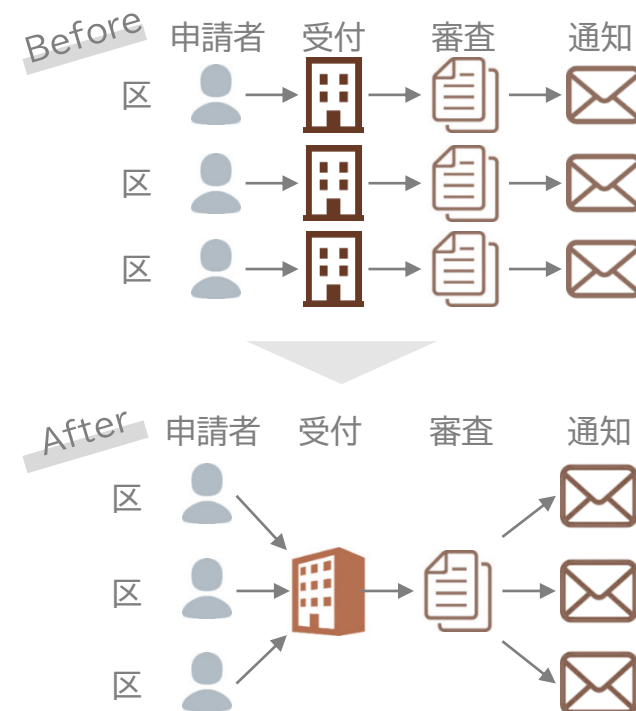
- ・オンラインで受け付けた申請等の処理や庁内業務データの処理等の業務を集約化して活用可能なリソースを生み出し、市民サービスの充実や新たな社会課題への対応に振り向けます。



実績

- ・証明郵送センター（担当：市民局）
郵送により受付・発行を行っている各種証明書のうち、課税・非課税証明書についても、令和7年12月よりオンラインでの申請受付を開始しました。
- ・総務事務センター（担当：総務局）
人事・給与関連の申請・届出の処理業務について、各任命権者の事務の集約を目的とした総務事務センターの設置に向けて、令和8年8月の稼働を目標に準備構築業務を進めました。
※令和8年8月1日より稼働を開始しました。

<事務集約の一例>





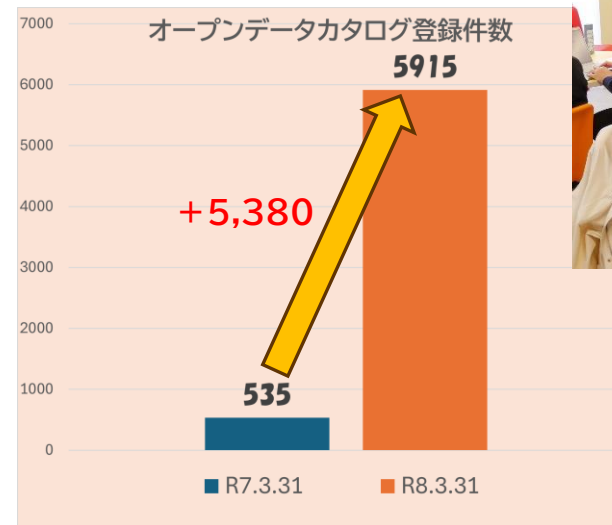
目標

- ・スマートシティの実現を目指し、デジタル技術の導入により新たに取得されるデータや既存のデータを産学官が横断的に利活用することで、市民サービスの充実に取り組みます。
- ・本市が保有するデータをオープンデータ化し、民間事業者等による新たなサービスの創出を促進するため、**令和8年度までにオープンデータとして登録する件数を6,015件**に増やします*。 *仙台市役所経営プランに基づく目標設定



実績

- ・「DATA SENDAI プラットフォーム」の枠組みを活用したアイデア創出のワークショップを開催したほか、行政と民間のデータを活用した**2件のサービスユースケースを創出**。
- ・各部署が保有するデータの整理や統計データなどを追加登録し、オープンデータカタログの掲載件数が**計5,915件**(令和8年3月31日時点)となりました。



ワークショップの様子
(令和7年10月)



目標

誰にも優しいデジタル化

- ・民間事業者・団体等と連携し、デジタルになじみの薄い方を対象に、デジタル機器やサービスの利用方法に関する助言・相談などの支援に取り組みます。



実績

- ・「杜の都スマホ相談室」を各区役所に開設し、スマートフォンの操作支援や本市のデジタルサービスの普及啓発に取り組みました。また、通信事業者等と連携した店舗型スマートフォン教室や講師派遣型スマートフォン教室にも取り組みました。

- ・杜の都スマホ相談室

584人参加

- ・店舗型スマートフォン教室

21,462人参加

- ・講師派遣型スマートフォン教室

518人参加



杜の都スマホ相談室の様子



講師派遣型スマホ教室の様子



目標

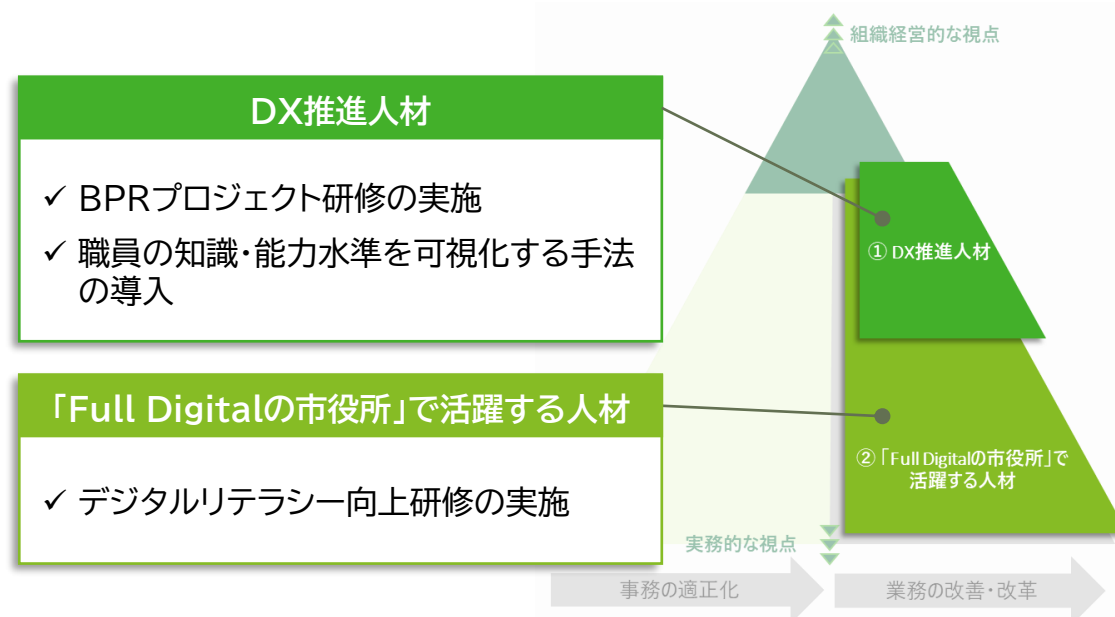
DX人材の確保・育成

- ・ DXの知見を有する人材の採用や職員の育成等を組み合わせて、DX推進に必要な人材を確保します。
- ・ デジタル技術を活用して業務改革ができるDX推進人材の育成のため、**令和8年度までにBPRプロジェクト研修を120名以上に実施**します。
- ・ 変革後の市役所を担う「Full Digitalの市役所」で活躍する人材の育成のため、**令和8年度までにデジタルリテラシー向上研修を1,200名以上に実施**します。
- ・ 職員の知識・能力の水準を可視化する手法を取り入れ、DX推進人材を計画的・組織的に育成します。



実績

- ・ DXの知見を有する人材を確保するため、社会人経験者採用試験において**情報職を6名採用**しました。
- ・ BPRプロジェクト研修を累積**79名**、デジタルリテラシー向上研修を累積**976名に実施**しました。
- ・ DX推進人材を対象に、**職員の知識・能力水準の可視化に係る試行運用を実施**しました。



仙台市デジタル改善目安箱 サジェストセンダイ



概要

- 重点取組事項である「市民と市役所との接点の変革」の実行にあたり、**利用者の目線に立ったサービス**をデザインしてDXを推進していくため、「仙台市デジタル改善目安箱 サジェストセンダイ」を開設しています。
- 利用者のみなさまから行政手続きやサービスについて不便に感じたこと、改善が必要な部分へのご意見をいただき、その回答も公開した上で、DX施策の検討や実施に活かします。

改善例: **仙台すくすくサポート事業の入会手続きのオンライン化**

利用者からのご意見

仙台すくすくサポート事業の入会手続きが**紙媒体のみ**だった

担当課での対応

ホームページ上のオンラインフォームから入会申請ができる形に改善



2 オンラインフォームによる申請

以下のリンクをクリックし、専用サイトから申し込みをお願いいたします。

申込はこちら → [仙台すくすくサポート事業 会員登録フォーム](#)

※オンラインでの入会手続きが難しい場合は、郵送での入会手続きをご確認ください。

※提出いただいた添付ファイルについては、一定期間経過後に削除いたします。



すくすくサポート事業 会員登録フォーム

入力フォーム

1 入力1 2 入力2 3 確認 4 完了

下記のフォームにご入力をお願いします。
質問内容などについて、ご不明点がある際は「仙台すくすくサポート事業事務局」(022-214-5001)へお問い合わせください。

氏名

氏 **必須**

0 / 64

名 **必須**

0 / 64

実績

「サジェストセンダイ」への投稿はこちら →



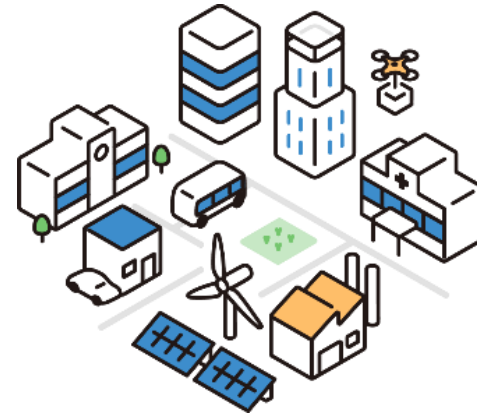
- 令和8年3月末までに**287件**のご意見をいただき、**仙台すくすくサポート事業の入会手続きのオンライン化**などの改善を実施しました。



重点取組事項以外の事業について

「仙台市DX推進計画2024-2026」では、技術の進展や国によるDXの動向を踏まえながら、掲載外の事項についても柔軟に取り組むこととしています。

ここからは、重点取組事項以外の取組の中から、市民の皆様の暮らしに関わりのある取組実績をご紹介します。



アクティブシニアボランティアポイント制度

高齢者の介護・フレイル予防および社会参加促進のため、介護・フレイル予防の取組みや地域活動などに参加した際に、市内店舗等で利用できるポイントを、活動の運営団体を通じて付与する制度を導入しました。令和7年度はモデル実施として、対象となる活動や期間を限定して実施しました。

- ・利用者:延べ**4,855人**
(内訳)専用アプリ「いぐすペイ」での参加者: **3,830人**
スタンプカードはがきでの参加者: **1,025人**
- ・ポイント取扱店舗: **259店舗**

仙台引越しワンストップサービス

SENDAIポータルアプリでは、令和8年2月から、**引越しに伴う各種手続きをより便利に行えるサービス**を開始しました。アプリに登録した氏名、フリガナ、電話番号などの情報を民間の引越しポータルサイトや水道局・ガス局の手続フォームに連携できるため、**同じ内容を繰り返し入力する手間を省く**ことができます。



引越れんらく帳
シングル
サインズ



水道・ガス
手続フォームへ
氏名等自動転記



町内会デジタル化推進事業

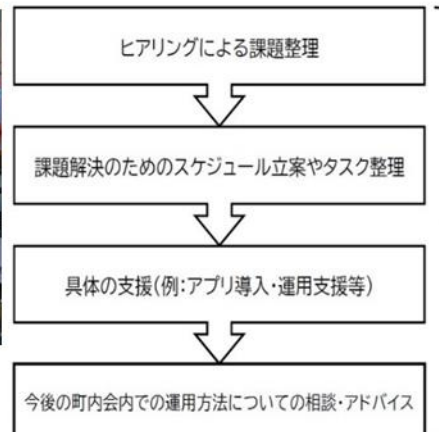
町内会におけるデジタル技術の活用による運営の効率化、課題解決を推進するため、**22の町内会に専門家を派遣**し、伴走型支援を行うとともに、参加団体による事例発表会を実施し取り組みの横展開を図りました。

- 会員、役員間の連絡体制に課題を持つ町内会に対し、「LINE公式アカウント」、「LINEオープンチャット」等の導入を支援しました。
- 役員交代時の引継負担や資料管理に課題を持つ町内会に対し、「Googleドライブ」等を活用した資料の一元管理を支援し、町内会運営の効率化を推進しました。



アドバイザーによる支援の様子

伴走型支援イメージ



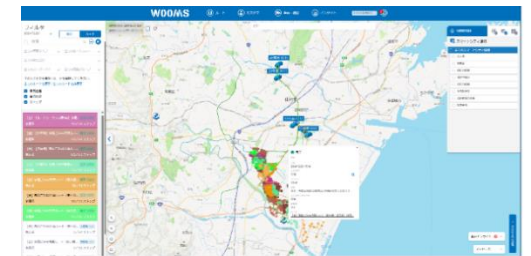
1町内会あたり
最大5回の
支援想定

家庭ごみ・プラ資源収集ルート最適化

- 民間事業者が提供する運行管理システムを活用して、家庭ごみ及びプラスチック資源収集の効率化を図るとともに、収集に付随する報告書作成業務の自動化により、作業員の負担軽減を図りました。令和7年度は、前年度に若林区で実施した事業を**仙台市全域に拡大**しました。
- 可視化された状況を踏まえた相互の収集サポートにより、平均業務時間が**8分**、平均走行距離が**2km縮減**されました。
- 令和8年度は本格運用化し、災害対応力の強化を図るとともに、引き続き取り組みを継続します。



▲タブレット車載の様子



▲管理者用システムの画面

DXによる救急活動の迅速化

- 救急搬送の円滑化を図るため、仙台市救急情報システムを構築し、**令和8年2月から試行運用を開始**しました。
- 試行運用の段階から情報精度の向上などの効果が認められ、**4月からは本格運用に移行**しており、引き続き機能強化等を進め、運用効果の更なる向上に努めます。



- OCR機能や音声入力機能を活用
- 傷病者の情報を専用端末に集約して医療機関へデジタルデータで送信



- ダッシュボードで傷病者情報や画像・動画を確認
- 視覚情報をもとに最小限の会話で収容の可否を判断

総合防災情報音声読み上げアプリの導入

- スマートフォンやタブレットを活用して、災害リスクや周辺の避難場所等の情報を画面や音声で確認できるサービス「**耳で聴くハザードマップ**」を導入しました。(令和7年9月適用開始)
- 音声案内により視覚に障害のある方へ災害リスク情報を提供できるほか、多言語に対応しているため、外国からお越しの方にも利用しやすいアプリです。



ここは仙台市〇〇区〇〇です。

この場所は、洪水による浸水が発生してその深さが50cm未満になることが想定されます。...



仙台市発達相談支援センター(アーチル)の
相談申込書のwebフォーム化

アーチルの乳幼児・学齢児支援系の相談で使用している「相談申込書」について、「せんだいオンライン申請サービス」を利用し、**Web入力**を導入しました。

市民	- 数ページあった「相談申込書」の手書きの負担が軽減 - 場所と時間を選ばず、熟考して入力ができる
職員	「相談申込書」郵送の事務負担が軽減 - 相談したいことや育ちの経過が事前にわかるため、相談の準備がより丁寧に行えるように

相談申込書のWebフォームの一例

1 お子さんのことで現在心配なこと、困っていることを具体的に教えてください。(300字以内) **必須**

2 乳幼児期の様子やこれまでの相談経過について、お聞きます。

お子さんがこれまでに受けた健診等について教えてください。 **必須**

☐ 乳児健診 ☐ 1歳6か月児健診 ☐ 2歳6か月児健診 ☐ 3歳児健診 ☐ 5歳児のびのび発達相談 ☐ 受けたことはない

市政だよりのデジタル配信

「市政だよ里」をスマートフォンなどから、無料の情報配信アプリ「**カタログポケット**」を利用して読むことができるサービスを導入しました。(令和7年5月利用開始)

- 自動翻訳機能で**10言語の表示**に対応しています。
- 拡大表示で文字を見やすく表示します。
- 読み上げモードで**音声でも聞く**ことができます。
- 2次元コードをタップすると直接リンク先へアクセスできます。



「〇〇(選択した言語)で読む」をタップで対応言語の「市政だよ里」が読めます

対応言語(日本語を含む10言語)から表示したい言語を選択

読みたい記事をタップすると、拡大して読むことができます



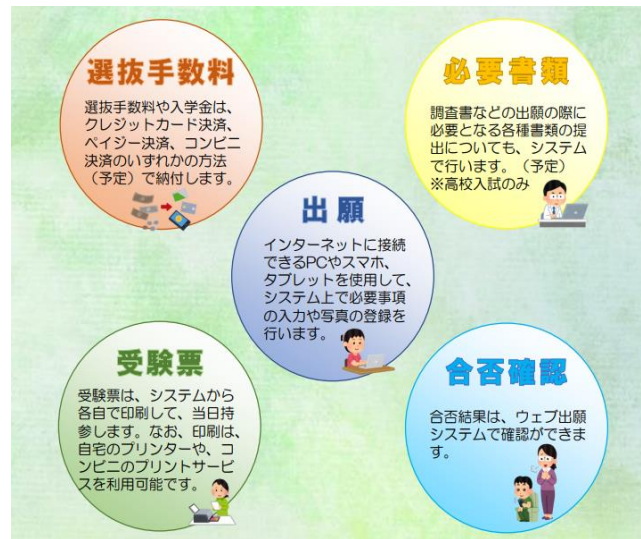
記事の内容を音声で聞くことができます

2次元コードをタップすると、直接リンク先へアクセスできます

公立高等学校・中等教育学校入学者選抜の Web 出願

公立高等学校・中等教育学校入学者選抜において、出願手続き等において**Web出願**を導入しました。

- ・ 受験生や保護者は、パソコンやスマートフォン、タブレットから出願情報の登録や写真の提出、受験票の取得等を行うことが可能となりました。
- ・ 入学者選抜手数料・入学金はクレジットカード決済やコンビニ決済、ペイジー決済に対応し、これまでよりも手続きがしやすくなりました。
- ・ **合否確認(合格発表)もWebで確認**することができるようになりました。



今後も行政DXを着実に推進し、
市民サービスの向上と業務の効率化を通じて、
より質の高い行政運営に取り組んでまいります。

